

「素心」

令和7(2025)年度を振り返ると、最大のニュースは、坂口志文先生がノーベル生理学・医学賞を受賞され、長浜市名誉市民に選ばれたことです。先生の偉業は、長浜市民や出身者にとって大きな誇りとなり、地域への愛着と誇りをさらに深めるものとなりました。



「素心」— 初心を忘れない、飾らない心。—
この言葉は、ノーベル生理学・医学賞を受賞された坂口志文先生が、昨年11月7日に初めて故郷・長浜に凱旋された際、色紙に記してくださったものです。



撮影地 / 八幡東町

この1年は変化の年。
未来への土台を築く年。

トピックス

トピック①

戦国を攻略せよ!

「北近江豊臣博覧会」開催

▶目標35万人集客!▶

1月から放映が始まった大河ドラマ「豊臣兄弟」を契機に、豊臣秀吉公や秀長公にまつわるロングランイベントが市内3か所で開催されています。戦国時代のど真ん中を描くドラマを



「市政ほっとニュース」は、長浜市の1年間の主な話題や、市民の皆さまの生活に影響を与える市の取り組みを中心に、1年間の出来事をダイジェスト形式でお届けする

きっかけに、「戦国の聖地」である長浜は全国から大きな注目を集めています。今年も、私たちのふるさとを全国に発信する絶好の機会であると同時に、ふるさとの魅力を私たち自身であらためて再認識できる機会でもあります。



トピック②

豪華寝台列車「トワイライトエクスプレス瑞風」木ノ本駅停車

「西日本が運行する豪華寝台列車「トワイライトエクスプレス瑞風」は、「美しい日本をホテルが走る」をコンセプトにしており、この春から木ノ本駅に停車することになりました。これにより、乗客の皆さまが木之本・高月地域を周遊しながら観光を楽しむこととなります。この特別な寝台列車が立ち寄る場所として選ばれるということは、その地に息づく歴史と文化、そして「ホンモノ」の魅力が認められた証でもあります。このニュースを聞くだけで、なんだかわ

クワクワした気持ちになりませんか。市内での立ち寄りスポットは、北国街道木之本宿、渡岸寺観音堂(向源寺)、高月観音の里歴史民俗資料館、赤後寺(日吉神社)です。



左：国宝/十一面観音立像(渡岸寺観音堂(向源寺))
右：重要文化財/千手観音立像(赤後寺(日吉神社))

トピック③

長浜市総合計画 策定

「市政PRツール」です。このツールを通じて、皆さまに市政への関心を持っていただくきっかけとなり、より多くの方に興味を持っていただければ幸いです。

長浜市の未来をデザインする。

「今年度には人口減少社会を前提にしたまちづくり計画を策定します。この計画は市の最上位に位置する「総合計画」で、12年間(2027年12039年)という中期的なスパンで長浜の未来を描いていくものです。12年といえは、小学校入学から中学、高校卒業までの期間と同じ。そのような時間の流れの中で、私たちがどんなまちを目指すべきかを議論し、ま



撮影地/川道町

今年度の重点課題



地域の命を支える

「市立二病院再建・再編」

議論加速化

今年度の早い時期に、病院の規模や機能、長浜赤十字病院との役割分担、市の財政負担の見通し、職員の働く環境への影響などについて、比較できる形で複数の選択肢を示します。メリット・デメリットを隠さずオープンにして、最適な道筋を市民の皆さまとの対話から形にします。湖北病院は、施設の老朽化という現状をふまえ、将来世代に重すぎる負担を残さない形で速やかな整備を目指します。



点的な取組み

私たちの

暮らしへの影響。

今年度の

長浜市独自の 物価高対策

1 「ながはま割」 第2弾!

- 〔予算〕 5億円（第1弾の約2倍）
- 〔期間〕 6月1日～8月23日の間で6クールで実施
- 〔内容〕 最大40%割引
*1クールあたり2,000円上限



2 上下水道使用料基本料金の減免

- 〔期間〕 9月から12月検針分（4か月分）
- 〔対象〕 一般家庭、事業者などすべての使用者
- 〔減免額〕 一般的な家庭で上下水道あわせて約10,000円程度

3 大学生等生活応援給付金

- 〔予算〕 約9,139万円
- 〔対象〕 約4,500人
- 〔内容〕 対象者1人あたり20,000円

※高校生以下の子ども若者には国の制度で「子育て応援手当」を実施

重点施策

「このまちで暮らし、

子どもを育てたい。」

そんな気持ちを抱いていただける人を一人でも増やしたい。

「未来を描く」「未来を育てる」「未来を守る」

という3つの大切な視点で、具体的な取組みを進めていきます。

未来を描く

若者世代が地域で働き、輝き続けるための環境づくりに力を注ぎます。学生時代の奨学金返還の支援や、若者の就農支援に取り組むことで、地域内での活躍を後押しします。さらに、新たな産業用地の整備により企業の立地を促進し、地域での働く場所を確保しながら人材集積を図ります。また、外国人留学生と地元企業のマッチングを進めることで、深刻な人材不足問題に対応します。これらの施策を通じて、社会課題に対応しつつ、人と企業が集まる活力のある地域を形成し、長浜市の未来を描きます。

主な事業

新規産業用地開発促進事業／外国人高度人材確保支援事業／中小企業者人材確保支援事業／若者就農支援事業／第3期観光振興ビジョン策定／第2期湖の辺のまち長浜未来ビジョン策定／第4期産業振興ビジョン策定



クローズアップ

長浜市の春夏秋冬



未来を育てる

パートナーとの出会いの場の創出にはじまり、マイホーム取得の支援、生後100か月までの切れ目ない子育て支援、さらにこどもたちが多様な学びに触られる教育環境の提供まで、これらの取り組みを一体的に実施します。地域の皆さまに「このまちで暮らし、こどもを育てたい。」と感じていただけるよう、ライフステージに合わせたサ―

ビスを途切れることなく提供し、安心して暮らせる環境を整え、長浜市の未来を育てます。

主な事業

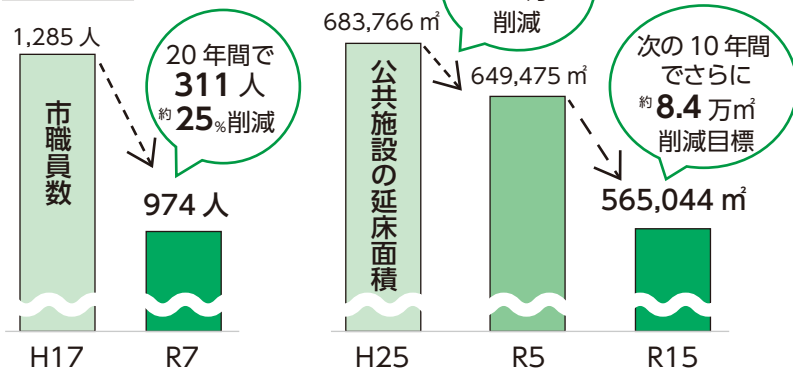
NAGAHAMA恋結びフェスへ長浜市なかなか、いい暮らし応援補助金こどもの100か月育ちサポート事業へ長浜学びの多様な居場所づくり促進事業



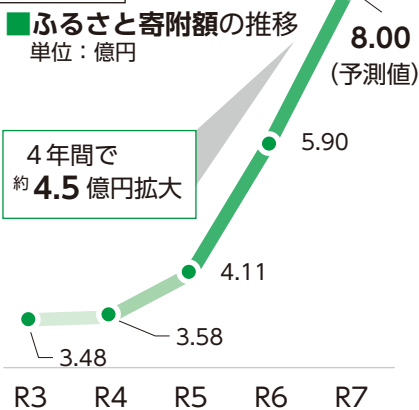
未来を守る

人口減少に負けない、活力ある地域づくりの基盤を築いていきます。便利で暮らしやすく、さらに災害にも強い地域社会を実現するため、将来を見据えた積極的な投資を行います。また、進化するデジタル技術を活かし、市民生活より便利にするともに、地域特有の課題を解決するための取り組みを進めます。財政運営においては、公共施設の規模を適正化し、維持管理費用の抑制を目指す一方で、市外の皆さまに長浜を応援してい

抑制の例



拡大の例



長浜市ふるさと寄附

返礼品ランキング

2025年



1 ステーキ宮特製ハンバーグ コロナワイド MD 長浜工場 (国友町)



2 長濱蒸溜所シングルモルト 長濱浪漫ビール (朝日町)



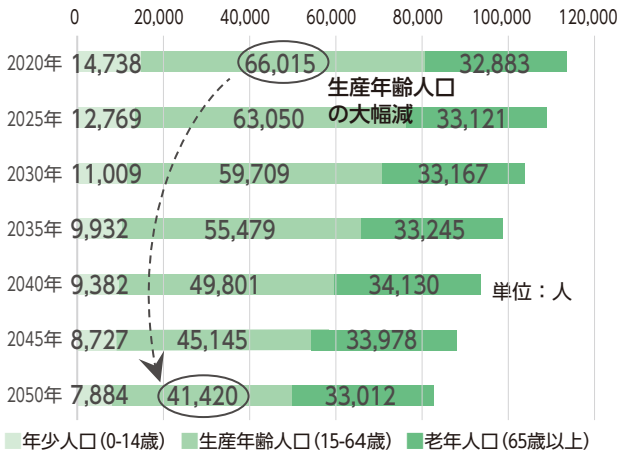
3 エアウィーヴスマート01 エアウィーヴ滋賀工場 (川道町)



グラフで見る長浜市の現在地

グラフ

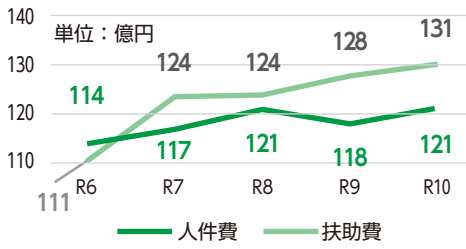
① 人口の見通し



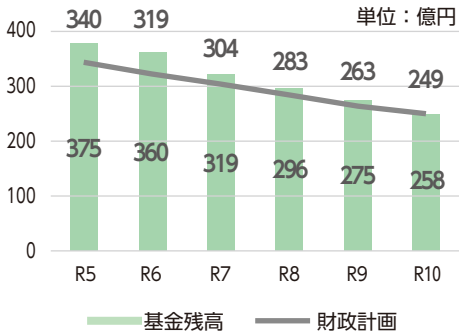
詳しくは「広報ながはま」
2025年11月号の特集
「令和6年度決算・財政状況」
をぜひご覧ください。



② 義務的経費の見通し



③ 基金残高の見通し



長浜市の物語は、

あなたと未来へ続く。

12年後の「もっと輝く長浜」を目指して。

撮影地 / 高月町雨森



長浜市長
浅見宣義



市長に就任して4年が経ちました。この間、多くの市民の皆さまと出会い、対話を重ねる中で、あらためて強く感じたことがあります。それは、このまちを愛し、このまちをより良くしたいと願う「シビックプライド」を持つ人が非常に多いということです。これは長浜市の最大の強みであり、他にはない誇るべき魅力です。

日本は今、かつて経験したことのない人口減少社会に直面しています。今後も人口減少が見込まれる中、自治体経営は決して容易ではありません。しかし、「シビックプライド」を持つ人が多くいるまちは強い。私は、市民一人ひとりの力が結集すれば、このピンチをチャンスへと変え、「もっと輝く長浜」を実現できると確信しています。

本年度は、12年後のまちの未来図を描く「長浜市総合計画」を策定します。この計画の背骨(中心)に据えるのが「開かれたシビックプライド」という考え方です。市民の力を基盤にしながら、市外で活躍する長浜ゆかりの方々や全国の企業とも積極的につながり、知恵や力を取り入れていく。そして地域の資源や個性を、みんなで磨き、みんなで支えていく。そのような未来を目指します。

この1年は、長浜の未来を形づくる大切な1年です。総合計画の策定に加え、市立二病院の再建、地域医療体制の再編、物価高騰への対応、子育て支援の充実、各地域の特色を生かしたまちづくりなど、将来を見据えた取組みを着実に進めてまいります。人口減少という課題に向き合いながらも、本市の強みである人と人とのつながり、豊かな自然、歴史文化を生かし、「もっと輝く長浜」を実現してまいります。

子どもたちが誇れる長浜を築くために、「開かれたシビックプライド」のもと「つながりが、まちの力になる」という理念を胸に、皆さまとともに挑戦を続けてまいります。